

# 灸道湖

CONTENTS

教育研修部コラム「私淑のススメ」……	2～3
ふれあいまつりについて ……………	4
外来訪問看護室のご案内 ……………	5
電動車椅子サッカーチーム 「松江 COMEBIG」を応援してください！ ……	6
「食欲の秋」の由来とは？ ……………	7
医師志望の高校生医療現場体験を行いました！…	8
中学生・高校生の看護体験について ……	9
院内 ELNEC-J コア研修開催を通して ……	10～11
新人紹介 ……………	11
地域医療連携室だより ……………	12
マイナ保険証のご利用について ……	13
外来診療表 ……………	14



電動車椅子サッカーチーム「松江 COMEBIG」の練習風景。詳細は P6 をご覧ください。

## "私淑のススメ"

呼吸器内科医長・教育研修部長 門脇 徹



先日、とあるテレビ番組にて。某予備校有名講師による某超人気歌手へのインタビュー。そこでその歌手の方が「私淑（ししゅく）するのは〇〇監督（超有名アニメ映画監督）」と発言。あ、すごいなぁと思うと同時に、あ、これだわと思いました。それが"私淑"。

私淑：直接に教えは受けないが、ひそかにその人を師と考へて尊敬し、模範として学ぶこと(goo辞書)。「子は私(ひそ)かにこれを人よりうけて淑(よし)とするなり」という孟子の一説に由来する言葉です。

自分にはリアルに師匠がいますし、さらにそのまた師匠の大師匠にも薫陶を受けてきました。しかし師匠や大師匠のご専門は自分の専門とは分野が異なります。どうやって専門分野を磨いてきたか？もちろん自分なりに努力はしましたが、私淑する何人もの「師匠達」のおかげだと思っています。

私が医師として3年目の駆け出しの頃、講演終わりに、とある先生にお声かけして質問をぶつけました。見ず知らずの私にとっても優しく答えていただきました。その後、さらにファンになり、その先生の著書や論文を読み、研究を進めて専門性も深まってきました。自分も少しずついろんなところに顔を出すようになると、その先々でその先生とお会いするようになり、親しくなりました。しまいにはその先生の普段のお仕事ぶりが見たくなり、勤務されている病院に1週間転がり込んで見学させていただいた

りもしたのです。その先生の懐の深さに心から感謝、なのですが、これぞ正に私淑の極みだろうと思います。

さて。当院が提供している教育では、全ての職種が必要とする、全ての項目についてカバーすることはできていません。それなりに網羅的に提供してはいるものの、様々な制約もあり、どこか最大公約数的になってしまうところは否めません。"それなりに網羅的に"提供していたとしても、世の中の流れに間に合わなかったり、その網をくぐり抜けてしまうような事象が起きてしまったり…。その度に、パッチを当てるようなことをしていくのですが、それもまたイタチごっこ。結局網羅することは難しい。これは世の中の常といえそうですが、なんとかできないものだろうか？と逡巡してきました。

以前記した「教育研修部のParadox（「宍道湖」2022年8月号：QRコードはこの段落の下に示します）の中で「教育研修部という教育部門は病院にはない方が良いのではないか？」という問いを立てました。2年前にも自分が行ったり来たりしながら同じようなことをどうやら考えていたようです。ん？同じようなこと？それは、教育研修部の存在意義。2年前の結論としては「教育研修部はあなたをどこかに連れてってくれるものではありません。あなたが行きたいどこかに行くときにうまいこと乗ってください。多分行けます。」としました。この時には結局、教育研修部の提供できるものは"それなりに網羅"、とするしかなく、その辺りをやはり限界と考え

ていたようなのです。その限界突破については、この時点では"うまいこと"、と人任せにしてしまいました。そこんところは自己責任っていうことにしてしまったのです。

[2022年8月号「宍道湖」のQRコードはこちら↓](#)



いくつかその限界突破をする方法を考えついてはいます。ひとつは組織として。もうひとつは教育を提供される側の意識改革。前者はかなり難しいですが、後者は心がけによって可能だと思っています。そのひとつが冒頭に記した"私淑"。要するに、「心の師」を持つということ。自分がいいなぁと思うところを持っている人やできる人を勝手に師匠にしちゃう。リアルにお付き合いのある方でもいいですし、その道のすごい方でもいいですし、テレビに出てくる方でもいいですし、歴史上の人物でもいいのです。それによって自分を高めていけば、"それなりに"からの突破ができる。例えば「師匠達」の書いた本や論文を読んだり、学会等で講演を聴いたりして、そのすごいところを少しでも"いただく"のです。それを自分の中に落とし込む。自分で努力する。また"いただく"…このループを続けていくと、自分の殻を破る、井の中から抜け出す、ということに繋がります。

今年の5月31日～6月1日に長崎で開催された日本結核・非結核性抗酸菌症学会にシンポジウム講演の演者として呼んでいただきました。2講演しましたが、そのうちのひとつが「抗酸菌症の栄養療法」。現在、結核は薬物治療が中心であり、栄養療法についてはあくまで補助的なもの、となっておりますが、薬物治療が確立される以前、栄養療法は中心的な役割を果たして

いました。いろいろ調べていくうちに約100年前に関西地方のとある病院で採用されていた献立表の資料に行き当たりました。その献立表は1週間にわたる献立案を何パターンかに分けて提供していました。これを見ると蛋白・脂質・炭水化物やビタミンのバランスが非常によく取れており、栄養学的に現代でも十分通用するものでした。他にも様々な資料に目を通しました。当時は物も情報も不足していたはずですが、最大限の医療を提供しようとする意気込みが伝わってきました。講演準備を通して先達の努力に改めて頭が下がるとともに、先達が培った忍耐力や観察力、そして、仕事にかける情熱や執念のようなものを正に私淑する機会となったのです。因みに当院では、抗酸菌症だけではなく、呼吸器疾患の栄養療法にも積極的に取り組んでおります。ご相談はいつでも承っております。担当医にご相談ください！

ということで、今回は私淑、をテーマにコラムってみました。誌面のスペースの都合上、急ですがこちら辺でおしまいです。みなさんいろいろ大変と思いますが、チカラを合わせて頑張っていきましょう！



# ふれあいまつりについて

経営企画室長 住原 広政



5年振りの開催となる「ふれあいまつり」の開催日10月26日（土）が迫ってまいりました。ロボットスー  
ツ体験、心肺蘇生体験、高齢者疑似体験等の各種体験コーナー、医師による頭痛・咳に関する市民公開講演、  
ボランティアによる音楽のステージ等を予定しています。またハヤシライス、たこ焼き、ジェラートのキッ  
チンカーの出店も予定していますのでぜひご来場ください。

**★ オープニング 10:00～**  
松江商業高等学校 吹奏楽部のみなさんによる演奏

**★ 作品展示 10:00～14:30**  
患者さん・職員の作品を展示します

**★ キッチンカー 10:00～14:30**  
ジェラート ♡ 本格ジェラート Lago  
たこ焼き ♡ 有馬屋  
ハヤシライス ♡ ラフラフ  
「ふれあい体験」

**★ 療育体験 10:00～13:00**  
アイロンビーズ作成

**★ 健康部門 10:00～14:30**  
(14:00受付終了)  
★ お菓子を使った調剤体験  
★ 血管年齢測定  
★ ロボットスーツHAL体験会  
★ 「もしバナゲーム・人生会議川柳」体験  
★ 心肺蘇生体験・高齢者疑似体験  
★ 介護お悩み相談  
★ 白衣を着てポラロイド写真撮影

**★ 市民公開講演会 11:00～12:00**  
脳神経内科講演「その頭痛、大丈夫？」  
呼吸器内科講演「その咳、大丈夫？」

**★ ふれあいステージ 13:30～14:30**  
ボランティアさんによるライブ

**令和6年 10/26 土**  
10:00～14:30  
入場無料・雨天決行  
事前のご予約は不要です

**国立病院機構 松江医療センター**  
**ふれあいまつり**

**国立病院機構 松江医療センター**  
〒690-8556 松江市上乃木5丁目8番31号 《駐車場 無料》  
TEL: 0852-21-6131 FAX: 0852-27-1019 お問合せ先: 経営企画室 住原

主催・会場

復に会いにきてマル!

QRコード

Utsunomiya Medical Center

※ プログラムは都合により変更になる場合がございますので予めご了承ください

# 外来訪問看護室のご案内

外来看護師長 水谷 ふみ江



こんにちは。このたび外来では、「訪問看護室」を立ち上げ、外来看護師による訪問看護を開始させていただきました。今回は当院の訪問看護サービスとはどのようなものかお話させていただきます。

## ○訪問看護室は何をするところ？

訪問看護は、看護師がご自宅に出向いて、療養上のお世話や医療処置を行うことです。病気を抱えながらも少しでも安心安楽な療養生活送っていただくことを目指しております。松江医療センターの訪問看護サービスの特徴は、当院をご利用いただいている神経筋疾患や呼吸器疾患の患者さんを中心に医療保険を利用した訪問を行います。

また、退院前後訪問指導（訪問要件あり）として退院前と退院後1か月以内に5回までご自宅に訪問して病棟看護師と情報共有しながら、ご自宅での療養環境の整備、療養指導や医療処置の確認などを行い退院後の生活を安心して送ることができるように支援していきます。

## ○訪問看護サービスで行うことは？

訪問看護では、健康状態の観察、入浴援助やたんの吸引などの療養上のお世話、人工呼吸器などの医療機器の管理、お薬やカテーテル類の管理など医師の指示による医療処置、療養上の相談、ケアマネジャーとの連携などをご自宅に訪問して行います。

また、病状が悪化したときに主治医と連携してスムーズな対応を行います。

## ○訪問看護サービス利用回数と利用時間は？

利用回数…… 状態によりご相談の上決めさせていただきます。

利用時間…… 月曜日～金曜日 9時～17時（土日、祝祭日、年末年始を除く）

## ○利用料金の目安（自己負担）はどれくらい？

医療保険制度に準じ、各個人の負担割合に応じて算定いたします。

その他、実費として交通費をいただいております。

## ○訪問看護サービスが開始になるまで

入院中や外来通院中で、訪問看護を利用してみたいとお考えの場合は、退院支援看護師、または外来看護師にお伝えください。外来の訪問看護担当看護師がお話を伺います。病状や介護支援の状況を確認しながら調整します。必要に応じて、ケアマネジャーと情報交換をさせていただきます。

お気軽にお声掛けください。



# 電動車椅子サッカーチーム「松江COMEBIG」 を応援してください！

療育指導室長 野津 悦子



「松江COMEBIG」は、当院で活動している電動車椅子サッカーチームで2階病棟の入院患者さんで構成しています。電動車椅子サッカーは電動車椅子を使用したサッカー競技で、「足で蹴らないサッカー」です。選手たちの多くは自立した歩行ができず、中には上体の姿勢保持ができないくらい重度の障害がある選手もいます。しかし、皆、巧みに電動車椅子のコントローラーを操作し、バスケットボールコートと同じくらいの大きさのピッチで車椅子と一体となってプレーしています。

当院に「松江COMEBIG」が発足したのは、平成18年。筋ジストロフィーで入院されている患者さんからの「サッカーがしたい」「スポーツで支援をしてほしい」との声からでした。発足から18年、病状の変化による選手の入れ替わりやメンバー減少によるチーム存続の危機、コロナ禍による練習の制限など多くの苦難がありました。今も元気に活動を続けています。

毎週金曜日に療育訓練室に選手が集合し、キャプテンの声かけで練習が始まります。スラローム、パス練習と続き、一番盛り上がるのは、シュート練習です。シュートは電動車椅子の正面からばかりでなく、電動車椅子の後輪にボールを当て、キーパーの意表を突く位置からゴールを狙うなど、妙技が続出します。コロナ禍前は市内の高校のサッカー部と交流したり、他県に遠征に行ったりしていましたが、現在は病院の中で基礎練習をコツコツと積み重ねています。

2030年に島根県で国民スポーツ大会・全国障がい者スポーツ大会が開催されます。現在、この大会の公開競技での電動車椅子サッカーの開催が検討されています。開催競技の決定はまだまだ先のことですが、松江COMEBIGの選手は、選抜チームの一員に選ばれ、全国の舞台でプレーすることを目標にこれからも練習を続けます。電動車椅子サッカーに興味がある方は、一緒に練習しましょう！練習を手伝ってくださる方も大募集です。皆さんの参加をお待ちしています。



シュート練習



パス練習

# 「食欲の秋」の由来とは？

栄養管理室 栄養士 小草 文香



「〇〇の秋」といえば、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋…など様々ありますが、中でも今回は「食欲の秋」についてお話します。秋になると食欲が増すのはなぜでしょうか？ 諸説ありますが代表的な3つをご紹介します。

## 気温が下がり涼しくなる

夏季は暑さなどの影響で食欲が減退し栄養不足の状態に陥る方が少なくありません。秋の過ごしやすい気候になったことで夏バテが解消され、本来の食欲に回復することが多いです。また、気温が下がると人間は体温を保つために基礎代謝量が上がり、エネルギーを多く使うため、食欲が増すとされています。

## 日照時間が短くなる

太陽の光を浴びるとヒトの体内では「セロトニン」という食欲などをコントロールするホルモンが分泌されます。夏にしっかりと分泌されていた「セロトニン」は秋にかけて日照時間が短くなることで分泌量が減少してしまいます。そこで、たくさん食べることにより、「セロトニン」の量を増やそうとするのです。

## 旬の食材が豊富

秋は「実りの秋」とも言われるほど多くの食材が旬を迎える時期です。旬の食材は栄養価が高く美味しいため、食欲がそそられます。新鮮な野菜や果物、魚介類など豊富にあります。



### ～秋のおすすめ食材～



#### さつまいも

ビタミンC・カリウム・食物繊維が豊富です。さつまいもに含まれるビタミンCは熱に強いので、効率的に吸収することができます。また、カリウムは高血圧の予防・むくみ防止に効果があります。



#### 柿

1個で1日分のビタミンCが摂取できると言われているほど、ビタミンCが豊富です。また、ビタミンAも多く、目や皮膚の粘膜に効果があります。



#### きのこ類

カルシウムの吸収を助けるビタミンDが多く含まれています。健康な骨と歯を作るために欠かせない栄養素です。また、食物繊維の一種であるβ-グルカン腸内環境を整えたり、免疫力を高める働きがあります。



#### 鮭

秋鮭は脂質が少ないためエネルギーが低く、たんぱく質が多いのが特徴です。鮭に含まれるアスタキサンチンは疲労回復や肌の老化を抑制する働きがあります。

## 医師志望の高校生医療現場体験を行いました！

呼吸器内科医長・教育研修部長 門脇 徹



7月29日午前中、県内の医師志望の高校生を対象に医療現場体験を開催いたしました。これは昨年に引き続いてしまね地域医療支援センターからの要請を受けて行ったものです。今回は10人の高校生の皆さんを受け入れさせていただきました。



医師になるには？医師に求められるチカラとは？医師の仕事とは？などをお話しした「医師のお仕事」の講義、そして院内の様々な部署を巡る「院内ツアー」、そして身体所見の取り方や人工呼吸/ハイフローセラピー・気管支鏡体験など様々な体験…みなさん興味を持って目をキラキラさせて取り組む姿に、スタッフ一同忘れかけていた初心を思い出させていただきました。今回は山陰ケーブルビジョン（mable）の取材もあり、盛り上がりました。

参加された高校生のみなさん、みなさんの夢が叶いますようにお祈りしております。いつかどこかの「現場」でお会いしましょう！

ご協力いただいた職員の皆様、ありがとうございました！





## 中学生・高校生の看護体験について

教育担当看護師長 布施 道代



看護の体験を通して看護への理解と関心を深めてもらうことを目的として、7月30日と8月1日に「中学生・高校生の看護体験」を開催しました。



2020年よりコロナ感染症の影響により、看護体験の中止や看護現場に入らない企画へ変更してきましたが、今年は各部署での看護体験を開催することができました。多数の申し込みがあり、両日で中学生7名と高校生24名、計31名での看護体験となりました。聴診器で心音の聴診、血圧測定の実験では、初めて聞く自分の心臓の音や脈拍音に「おお」と感嘆の声が聞かれ、車いすやストレッチャーを使っ

て搬送される患者体験では、「寝たまま移動」「自分の意思ではない移動スピード」に「不思議な感覚だった」という感想が聞かれました。また、病棟で看護ケアや処置の場面の見学や患者さんと実際に会話する体験をしてもらいました。参加した学生さんから「患者体験中に看護師の声かけで安心できた」「看護師さんが常に患者さんの表情をみて、声掛けなどのコミュニケーションをとっておられてかっこいいなと思った」「看護とは患者さんの命、生活を守ることという意味が体験を通して分かった」「看護師の仕事は大変なこともたくさんあるが、やりがいのある尊い職業に感じた」「看護師になりたい気持ちが大きくなった」など、嬉しすぎる感想をいただきました。

これからも、未来に看護をつなぐ人材を輩出できるよう取り組んでいきたいと思っております。



## 院内ELNEC-Jコア研修開催を通して

老人看護専門看護師 山根 裕子



7月30日・31日に、当院で初めて院内看護師を対象としてELNEC（End-of-Life Nursing Education Consortium）-Jコア研修を開催しました。ELNEC-Jコア研修では、エンド・オブ・ライフ・ケアや緩和ケアを提供する看護師に必須とされる能力修得のための系統的な教育プログラムを学ぶことができます。がん性疼痛看護認定看護師の堀江看護師長と私（老人看護専門看護師）の2名が講師を担い、受講者15名と共に朝から夕方まで2日間頑張りました！長時間の研修で講義も多いため、途中で疲れて集中力が切れたり眠たくなったりしないだろうかと心配していましたが、みんな最後までキラキラした目で真剣に取り組んでいました。研修は講義だけではなく、事例検討やロールプレイといったグループワークも行いました。ロールプレイでは看護師役・患者役・観察者役を全員が体験しました。自分が看護師役をすること、他の人が演じる看護師のやり取りを見ることを通して、自分のコミュニケーションの傾向を知ることができました。患者・家族役では、その気持ちを知ること、どのように看護師に対応してもらえると嬉しいのかを身をもって体験しました。それぞれの学びをお互いに共有し、より良いコミュニケーションをとるためにはどうしたら良いかを考えることができました。また、研修の最後には、これから自分が患者さんのエンド・オブ・ライフを支えるための目標を決め、実際に1年間かけて取り組む「行動計画」を作成しました。みんな何をしたら良いかと悩んでいましたが、「患者さんが最期までその人らしく過ごすために」「尊厳をもって最期を迎えるために」、自分は自部署で何ができるのか？を一生懸命考えながら具体的な計画を立てました。研修後は、部署の上司にも共有して継続的にフォローアップを行っていきます。研修後、実際に患者さんがお亡くなりになる場面に立ち会った看護師からは「研修で学んだ内容を思い出しながら対応した。家族にも配慮し、最期の時が穏やかに過ごせるように支援できた」「亡くなられた後も、家族の気持ちに配慮しながら声掛けし、体を一緒に拭くなどのケアを行うことができ喜んでもらうことができた」との言葉があり、学んだことをケアに活かすことができていることを嬉しく感じるとともに、もっともっと多くのスタッフにエンド・オブ・ライフ・ケアを学んでもらいたいという気持ちが強くなりました。今回のELNEC-Jコア研修は2日間連続の研修であり、病棟を抜けることができる人数も限られることから、残念ながら希望者全員が参加をすることはできませんでした。来年度も研修を企画し、院内のエンド・オブ・ライフケアの質を向上させていくことができるようみんなで取り組んでいきたいと思っています！



事例の検討

新型コロナウイルス感染症が収束するなか、当院では10月26日（土）に5年ぶりの病院のお祭り"ふれあい祭り"が開催されます。専門看護師・認定看護師コーナーでは、もしもの時（余命が半年と言われた時）に自分がどのようなことを大切にするかをカードゲームで考える「もしばなゲーム」を行ったり、「人生会議川柳」を来場者に作ってもらえるよう準備を進めています。是非、御立ち寄りください♪



ロールプレイ



看護部長より修了証授与

日々の看護に  
活かせるように  
頑張ります！

## 新 人 紹 介

2階病棟看護師 吉田 智美



私は、令和6年4月より松江医療センターに入職し、2階病棟で看護師として勤務しています。

2階病棟では、筋ジストロフィーや重症心身障がい児(者)の患者さんが入院されており、長期療養生活を送っておられます。患者さんが疾患と向き合いながら、その人らしい生活を送ることができるように援助をさせていただいています。

入職してから、慣れない環境下で緊張の連続でした。患者さんが発する言葉をうまく聞き取ることができず、コミュニケーションに戸惑いを感じた事や、個別的なケアの方法や覚えるべき知識が多く、自身の未熟さや医療現場で働くことの難しさを実感する日々でした。そんな中でもプリセプターやアシエートをはじめ、先輩看護師方がいつも温かく支援してくださり、これまで頑張る事ができました。また、患者さんのケアについて悩んだ際は、いつでも聴いてくださり、独りで抱え込まず想いを伝える事ができ、とても心強いです。

今はまだ業務を行う中で分からない事や戸惑う事も多いですが、先輩方のご指導の元、様々な経験を重ね、技術や知識の向上、患者さんとの関わりも大切にしていきたいです。患者さんの安全安楽な療養生活を支え、寄り添い、感謝を忘れず、これからも自己研鑽に努めていきたいと思ひます。

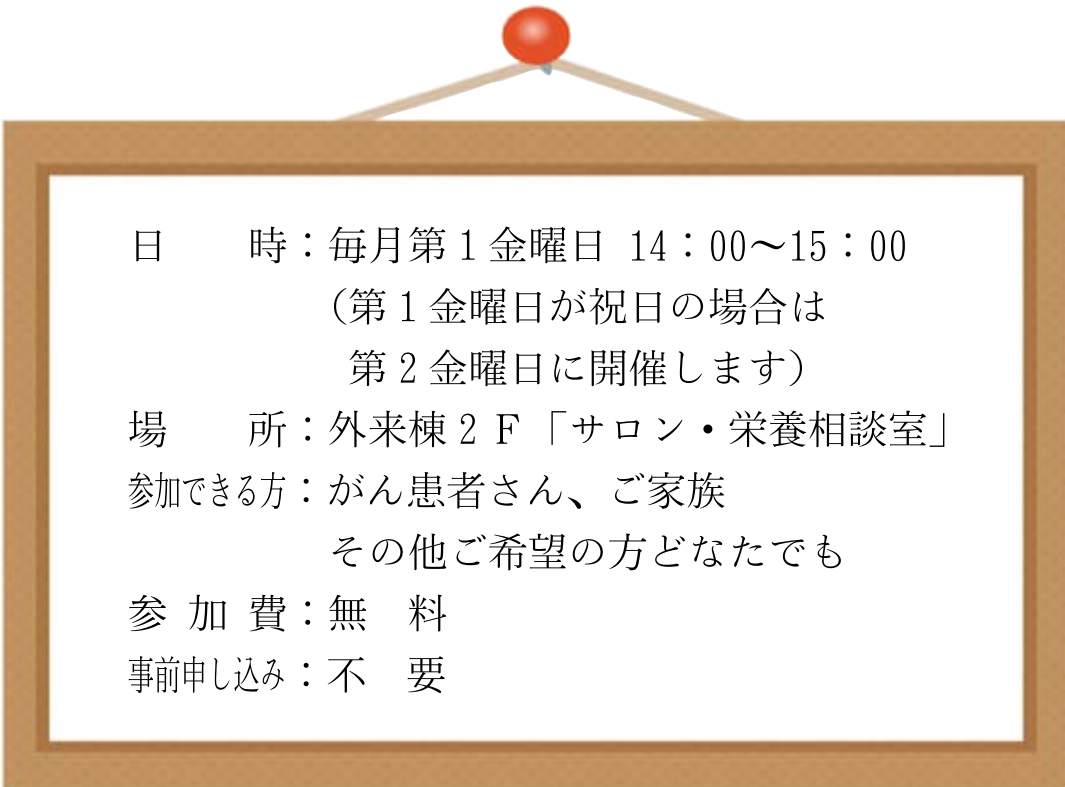
## 地域医療連携室だより

### 肺がんサロン『つどい』が再開しました

地域医療連携室 医療社会事業専門員 若槻 咲



2020年3月より休止中であった、肺がんサロン『つどい』を再開しました。  
参加者同士で気持ちを話したり、情報交換の場になればと思います。  
今後は月1回開催します。参加者の皆さんと相談しご希望を取り入れ行く予定です。  
がん患者さん、ご家族はもちろん、どなたでも参加できます。  
ご参加お待ちしております。



日 時：毎月第1金曜日 14：00～15：00  
(第1金曜日が祝日の場合は  
第2金曜日に開催します)  
場 所：外来棟2F「サロン・栄養相談室」  
参加できる方：がん患者さん、ご家族  
その他ご希望の方どなたでも  
参加費：無 料  
事前申し込み：不 要

問い合わせ先：松江医療センター地域医療連携室  
電話番号 0852-24-7671 (平日8：30～17：15)



# マイナ保険証のご利用について

専門職 後口 征司

令和6年12月2日から現行の健康保険証の新規発行が停止され、マイナ保険証に一本化されることとなっております。

マイナンバーカードはこれからのデジタル社会における基盤となるものであり、保険証として利用することで地域の医療機関の間で情報連携が進み、患者さんと医療の現場の双方において大きなメリットがあります。

令和6年12月1日の時点でお持ちの有効期限内の保険証は、12月2日以降最長で1年間使用が可能です。また、12月2日以降にまだマイナ保険証を保有していない方には、保険者から「資格情報のお知らせ」が交付されますので、引き続き医療機関に受診することが可能です。

しかし、マイナンバーカードを保険証として使うことで例えば高額療養費制度の手続きが簡単になります。入院治療等で高額なお支払いが見込まれる場合、これまでは市役所等で手続きが必要でしたが、マイナンバーカードがあれば病院窓口で簡単に手続き出来ます。

今後どんどん用途が広がっていくマイナンバーカードを、まずは保険証として使ってみませんか？

ご不明な点がございましたら病院の窓口にご相談ください。



# 外来診療表

お気軽にご相談下さい

令和6年10月1日現在

診療科	曜日	月	火	水	木	金	専門領域
呼吸器内科		岩本(初)	坪内(初)	木村(初)	門脇(初)	池田(初)	【呼吸器内科】 池田 敏和 小林賀奈子 木村 雅広 門脇 徹 岩本 信一 坪内 佑介
		坪内	小林	岩本		木村	
呼吸器外科		目次		目次		目次	呼吸器外科・一般外科
脳神経内科 (予約優先)		中島 (完全予約制)	古和	深田	足立	交替制	【呼吸器外科】 目次 裕之
		来海	下山		中野 細田		
循環器内科						生馬	【名誉院長】脳神経内科(完全予約制) 脳神経内科 脳神経内科 脳神経内科・リハビリテーション 脳神経内科 脳神経内科 脳神経内科
消化器内科		法正					
小児科 小児科 発達 専門外来		久保田 (初診) (午後のみ) (予約制)	久保田 (午前のみ)		久保田 (午前のみ) 前垣 (第2木曜のみ) (予約制)		【循環器内科】 生馬 勲
	予防接種		(予約制)				
麻酔科				西村 (予約制)			【小児科】 久保田智香 前垣 義弘
特 殊 外 来	睡眠時無呼吸外来				呼吸器内科 担当医(予約制)		重症心身障害・小児神経・摂食機能障害 発達障害
	息切れ外来		池田 (予約制)				【麻酔科】 西村友紀子
特 殊 外 来	喘息 アレルギー外来					池田 (予約制)	【消化器内科】 法正 恵子
	慢性咳嗽外来					池田 (予約制)	
特 殊 外 来	禁煙外来				呼吸器内科 担当医(予約制)		診療時間 8:30~17:15 受付時間 8:30~11:30 自動再来受付 8:00~11:30 独立行政法人 松江医療センター 国立病院機構 呼吸器病センター 〒690-8556 松江市上乃木5丁目8番31号 電話 (0852) 21-6131(代) 地域医療連携室直通電話 (0852) 24-7671 地域医療連携室 F A X (0852) 24-7661
	アスベスト外来		(予約制)	(予約制)	(予約制)		
特 殊 外 来	もの忘れ外来				深田 (予約制)		
	ボツリヌス療法外来	(予約制)					
その他	セカンド オピニオン外来	(予約制)	(予約制)	(予約制)	(予約制)	(予約制)	

特 殊 外 来	睡眠時無呼吸外来	診療日：毎週木曜日 14:00~16:00 (要予約) 内容と特色：いびき、睡眠時無呼吸症候群の診断治療を行います。
	息切れ外来	診療日：毎週火曜日 13:00~15:00 (要予約) 内容と特色：息切れの診断と治療を行います。
	喘息 アレルギー外来	診療日：毎週金曜日 9:00~12:00 (要予約) 内容と特色：成人気管支喘息、花粉症。個人個人に合わせた予防法、日常生活指導から最新の治療まで。
	慢性咳嗽外来	診療日：毎週金曜日 9:00~12:00 (要予約) 内容と特色：3週間以上長引く咳(せき)や喉の異常感でお悩みの方。
	禁煙外来	診療日：毎週木曜日 9:00~9:30 (要予約) 内容と特色：禁煙を希望される方の検査、診断と相談に応じます。
	アスベスト外来	診療日：毎週火・水・木曜日 8:30~11:00 (要予約) 内容と特色：石綿(アスベスト)曝露による肺障害を発見するための検査と診断を行います。
	もの忘れ外来	診療日：毎週水曜日 9:00~12:00 (要予約) 内容と特色：もの忘れの診断と治療を行います。
	ボツリヌス療法外来	診療日：毎週月曜日 9:00~12:00 (要予約) 内容と特色：痙縮(筋肉のつばり)に対して、筋肉の緊張をやわらげる薬剤(ボツリヌス毒素)を注射して痙縮を軽減させる治療を行います。
	小児科発達 専門外来	診療日：毎週月曜日 13:00~15:00 (初診のみ)、毎週火・木曜日 9:00~12:00 (要予約) 内容と特色：ことばや運動の発達の遅れ、低身長などの発育の異常、ひきつけなどの疾患に対する診断・治療療育相談を行っています。投薬、理学療法など通常治療のほかデイケアでの遊戯療法も行っています。
	腰痛外来	診療日：毎週水曜日 9:00~12:00 (要予約) 内容と特色：主にぎっくり腰などの痛みの治療を行っています。薬物療法や神経ブロックなどで痛みの緩和を目指します。
セカンド オピニオン外来	診療日：(完全予約制) 紹介状が必要です。 内容と特色：呼吸器・呼吸器外科・神経内科・小児科(筋ジス)の専門医(医長)が担当いたします。	
肺がん検診	診療日：毎週月~金曜日 11:00~11:30 (要予約) 内容と特色：ヘリカルCTを使用し、小さな肺がんも発見できます。料金5,500円	